

# 熱傷の治療のため受診中あるいは受診経験のある 患者さんまたはご家族の方へ

## 臨床研究に対するご協力をお願い

愛媛県立中央病院では、上記の病気で受診された方の検体や診療情報(カルテ情報)を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。

本研究への協力を望まれない場合、研究についての詳しい情報を希望される場合などは、その旨、以下の「問い合わせ先」までご連絡をお願いします。本研究への協力を望まれない旨のご連絡を頂いた場合は研究対象からは除外させて頂きますので、検体や診療情報は利用されず、また他の研究機関への提供も行いません。

【研究課題名】 当院救命救急センターに搬入された熱傷患者の臨床的検討

### 【研究の目的】

熱傷はありふれた皮膚外傷の1つで、開業医から当院のような基幹病院にいたるあらゆる医療機関にて遭遇する疾患です。不適切な初期治療や初期治療の遅れはその後の治療、経過に悪影響を及ぼしかねず、そのために的確な重症度判定、初期治療の開始が必要となります。特に重度熱傷は長く複雑な病態を呈し、初療から集中治療に至るまでの的確な全身管理を必要とします。当院は愛媛県内で唯一の高度救命救急センターを擁し、中予圏域のみならず県内各地から重症熱傷症例が搬送されています。

当院における熱傷症例の特徴は愛媛県内における熱傷症例の特徴を反映しているものと考えられ、また、その転帰は当院の救急集中治療の質を反映しているものと考えられます。これらをまとめ、学会発表を行うことによって、当院における熱傷診療の質、救急集中治療の質が全国の同じような施設と比してどのような立ち位置なのか、またその質はどのようなのかを知る機会となり、学術的に症例をまとめ発表することは今後の当院における熱傷診療の質の向上に寄与するものと考えられます。

### 【対象となる方】

2019年4月1日から2024年3月31日までに当院高度救命救急センターに搬入された熱傷患者さん

### 【使用する検体・診療情報】

カルテ情報：○年齢、○性別、○体重、○基礎疾患、○内服薬、○挿管の有無、○熱傷部位、○受傷機転、○熱傷面積、○総入院期間、○救命ICU滞在期間、○HCU滞在期間、○ADLO栄養指標：【○アルブミン、○Hb、○Total protein、○リンパ球数、○CHE、○T-Cho、○電解質(Na、K、Cl)】、○熱傷治療内容(手術の有無、人工呼吸の有無)、○敗血症発症の有無、○敗血症の起炎菌、○敗血症治療内容

【研究期間】 臨床研究審査委員会承認日から2024年10月31日

※委員会承認後、開始日を記載してください。

**【個人情報の取扱い】**

使用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定できる個人情報は削除します。  
また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

**【研究責任者】**

愛媛県立中央病院 救急科 医監部長 田中光一

**【問い合わせ先】**

松山市春日町 83 番地

愛媛県立中央病院

救急科 医監部長 田中光一

電話 089-947-1111 FAX 089-943-4136